



# 福山西ロータリークラブ 例会情報



( 2020～2021年度 )  
[ 第 1451 回例会 ]-(30)

会長 佐藤 教夫 幹事 瀬尾 義裕

クラブ会長テーマ

「ひろげよう、ロータリーの輪を」

日 時 2021年6月29日(火)  
12:30～13:30  
場 所 福山ニューキャッスルホテル  
例会行事 点鐘・ソング「楽しい火曜日」  
「四つのテスト」唱和  
ゲスト・ビジターの紹介(出席報告参照)  
食事

例会情報 [会 長 報 告](#)  
[幹 事 報 告](#)  
[出 席 報 告](#)  
[S A A 報 告](#)  
[ス マ イ ル 報 告](#)  
[プ ロ グ ラ ム 情 報](#)  
・会長・幹事退任挨拶  
[そ の 他 報 告](#)  
・各種 表彰

その他情報 [メークアップ情報\(来週分\)](#)  
[メークアップ情報\(再来週分\)](#)  
[今 後 の 行 事 予 定](#)  
[ク ラ ブ 活 動 報 告](#)

\*Ctrlキーを押しながらクリックするとそのページが表示されます。

## 【 会 長 挨拶 】

今日が最後の会長報告となりました。

皆さまには大変お世話になりました。長い様でもあつという間の一年でした。

つい最近、ロータリーに入っていて良かったという嬉しい事がありましたので、少しお話させていただきます。

もう50年程前にお世話になった方がおられまして、その方の出身地のロータリークラブのホームページを見ておりましたら、歴代会長リストに名前があったのです。

早速、事務局へ電話してみましたところ、その方は既に退会されておりましたが、親切に連絡先を教えてくださいました。その方と久しぶりに懐かしくお話をしました。

ロータリーの全国に広がるネットワークはすごいと感じた次第です。

先週、西村栄時 地区会員増強委員会カウンセラーから「会員増強のための卓話ビデオのご紹介」という案内が有りました。ギガファイル便のアドレスが有りましたので、早速ダウンロードしまして、卓話ビデオを視聴させていただきました。日本のロータリアンは最盛期には13万人おりましたが、今は9万人を割る状況になっています。という少しショッキングな話から始まっています。

30分弱で見られますし、非常にわかりやすく、会員増強やこれからのロータリーの方向性などのお話で、勉強になりました。

先程、三ヶ島さんに会員の皆様にもこのメールを送信してもらおう様、頼っておきました。

- ① クラブの活性化
- ② 奉仕活動の充実
- ③ ふさわしい仲間を誘う
- ④ ロータリーの心をしる

という4つの項目を、丁寧に説明して頂いています。

先程、能登次年度会長とも話をしたのですが、これは是非、例会の中で皆様と一緒に視聴できたらと思います。

本日のプログラムは会長・幹事退任挨拶となっております。

皆さまには、一年にわたりましてロータリーの活動や運営にご支援、ご協力頂きまして誠にありがとうございました。

[表紙へ](#)

# 【プログラム情報】

## 【会長・幹事退任挨拶】



### 《会長 佐藤教夫》

本年度は最初から最後までコロナに翻弄された1年となってしまいました。

まさか私の会長の時にこのような事になるとは思いもありませんでした。思い返してみますと、二年半ほど前の秋の頃だったでしょうか。下平さんが「お話がありますので」との事で、来社されました。次期エレクトをとというお話でした。

予感は有りましたし、あれこれダダを言っても仕方がないので、

お引き受けする事にしました。

どうせやるなら、まだ体の動くうちに早い方が良く思っておりましたがその後R L Iなどで勉強してみますと、この考えが甘かった事に気が付きました。

といっても、その後もあまり勉強もせずに、皆様に助けられて、なんとかやって来られました。大変お世話になりました。

### ◎会長報告の事

会長報告につきましても、歴代の会長はロータリーの事をしっかり勉強され、中身の濃い報告をされましたが、私の報告を読み直してみますと、もう少しなんとかならなかったのかと、反省する事の多い会長報告でした。

当初、一夜漬けでも勉強して、それを報告しようと考えておりましたが、やはり自分の物になっておりませんと「木に竹を接ぐ」的になってしまい、ためらう気持ちが有りました。

ただある方から「ロータリーの話ではなくてもいいよ」と言われ、ほっとしましたが、それをよい事に、ハワイの話なども何回もしてしまいました。

本当はもう少しあるのですが、また何かの機会にとっています。

### ◎例会について

この年度ほど年間行事予定が中止や変更になった年も珍しいのではないのでしょうか。

年初に41回の例会を予定しておりましたが、11回の休会で、30回開催となりました。

前半は、8月の納涼夜間例会は中止となりましたが、その他は比較的順調に開催できました。

ガバナー訪問も無事開催できました。

年末恒例の「かねと」さんでの忘年夜間例会は、昼の時間に変更しました。アルコール抜きで美味しいご馳走を頂いて、柳家小八師匠をお迎えして楽しいひと時を過ごしました。

年が明けますと、少し状況が変わり、コロナの感染状況も悪化してまいりました。

1月12日の例会で、年男・年女新春放談と吉山さんの入会式が行われました。

この例会以降、3月2日の職場例会（ニューキャッスルホテル）まで休会となりました。

この間、初めての経験でしたが、ZOOMにより、リモートで二回理事会を開催しました。河村さんがZOOMに詳しかったので、スムーズに会議が行われ大変助かりました。

3月2日から例会は再開されましたが、またソングは歌わず、唱和も無く、みんなで一緒に食事をする事もできませんでした。

それでも、このまま続いてくれたらと思っておりましたら、5月になりますと、全国的に「まん延

防止処置」や「緊急事態宣言」出る様になりました。

広島県も5月16日に「まん延防止処置」が出て、すぐに6月20日まで「緊急事態宣言」に切り替りました。これに伴いまして、我がクラブも5月11日の例会とクラブ協議会を開催し、以降6月22日の例会まで休会となりました。

この間に5月30日に資源回収が行われ、17万円を越える予想以上の成果が上がりました事は大変良かったと思います。

6月2日にはZOOMによる理事会が開催されました。

各委員会の皆様も、頻繁に変更やプログラムの入れ替えが行われましたので、各方面への調整などご苦労されたかと思えます。特に瀬尾幹事は大変であったと、お察し致します。

#### ◎毎年実施される主要行事

毎年、年度がスタートしてすぐに開催されております「広島県東部地区中学校吹奏楽祭り」も春頃には早々に中止が決定してしまいました。これも登里さんに連絡をお願いしたところ、担当の依田先生から電話を頂きました。

「来年からは、また是非よろしく申し上げます」との丁寧な電話でした。

西ロータリークラブへの感謝の気持ちも伝わってまいりました。

私もとても嬉しかった事を覚えています。

その他にも、グリーンライン環境整備は中止とし、代りに丸山会長に卓話をお願いしました。

毎年、協賛させて頂いた“ふくやま子ども造形教育作品展”は今年から廃止となりました。毎年継続して実施しておりました事業が、中止や廃止になってしまうのは誠に淋しいものです。

良かった事は、米山奨学生の世話クラブとなり、竹中先生にカウンセラーをお願いして、ベトナムのグエン・フック・リンさんのお世話ができた事です。

月に一度例会に参加して頂き、多少でも触れ合う事ができました。

なかなかの好青年で、先日のパソコンの件でも皆様には大変お世話になりました。

#### ◎重点目標の検証

本年度掲げました、重点目標について検証してみたいと思います。

検証をするまでもなく、殆ど中途半端に終わってしまいましたが、今後どう繋げて行くのかを考えてみます。

##### ① みんなで仲間を増やす活動をします

期首には33名でスタート致しましたが、1名退会、2名入会で現在は34名となりました。

退会を防止し会員増強を推進する事を本年度の最重点目標としてまいりました。会員40名を達成する事はできませんでしたが、幸いにも強力なメンバーが2名入会して頂きました。

会員増強委員会も一所懸命頑張ってくださいました。

私自身も初めにお誘いした方が「今はコロナの関係で会社の方が」と言われ、当社も他人ごとでは無く、その後はつい消極的になってしまいました。

皆様にお願いしましたアンケートの回答の中にも有りましたが、この会員増強さえ進めば、クラブの色々な問題も解決する事が多いのです。

今後とも引き、本年度の借りをお返しすべく続き挑戦いたします。

次年度の会員増強委員長の黒木さんと一緒に本年度の借りを返すよう頑張ってくださいますので、どうぞよろしく申し上げます。

## ② 委員会メンバー全員参加の委員会活動

数年前から「全員参加の委員会活動」という事が言われておりましたが、本年度は、まず飲み会から始めようと考えておりましたが、それは叶いませんでした。

今年も難しかったかと思いますが、来年こそは委員会メンバーが決まり次第、活動計画書を作る時からメンバーの総意で作る事ができれば、と思います。

## ③ 国際奉仕事業への継続的な取り組み

ネパール支援事業を進める事はできませんでしたが、国際奉仕委員長をハイマンさんの後を竹中先生にお願い致しましたところ、福山YMCA国際ビジネス専門学校の岡田事務長に卓話をお願いする事ができました。

福山市内の留学生の状況について勉強できましたので、次年度以降の国際奉仕事業の方向性ついての道筋が出来たのではないかと思います。

## ④ 従来からの奉仕事業の見直し、新しい奉仕事業への挑戦

従来からの奉仕活動がマンネリ化してないか、もう少し地域社会に役にたつ活動をしては、とのご意見がありましたので、アンケートを取らせて頂きました。

今後、地区や地区の子供たちへ支援できる事業を考えたいというご意見が多かった様です。

グリーンラインの環境整備と東部地区中学校吹奏楽祭りは西クラブの中核として今後も続けたいというご意見も多かったようです。

## ⑤ クラブ細則の見直し、長期ビジョンの検討

本年度の最重点目標としておりました「仲間を増やす活動」を進めて行くにあたり、退会を防止する事が重要と考えました。

特に本年度がスタートする前後に何名かの退会者が出てしまいました。

中には、会の運営での改善すべき点や、不満に思われる点を率直に話して頂いた方もおりました。

それは、本当にそうなのか、会員の皆様と考えてみたいと思う様になりました。

本年度中に4回の戦略会議を計画しました。

残念ながら2回の開催で終わってしまいました。

## ⑥ 東日本大震災 10年の節目にできる事を検討

昨年の活動計画書を作る時点で、一年程先にはコロナも収まるのではないかと甘い観測をしておりました。この年度の後半に、コロナが収まれば、親睦委員会へお願いして、東北方面へ観光に行きたいと考えておりました。行くだけでも支援になると考えておりましたが、とんでもない事でした。あの震災から2年半後に南三陸町へ行きましたが、あの防災庁舎は鉄骨だけが残っておりました。その周りは荒れた野が広がっていました。今は復興がどこまで進んでいるのかずっと気になっておりました。

## ◎次年度へ向けて

本年度は「戦略会議」である程度の方向性が出せればと考えておりましたが、中途半端に終わってしまいました。二回にわたりアンケートをお願いしまして、お手数をお掛けしましたのに、尻切れトンボ状態ですので、今後活用させていただきます。

幸い次年度は長期ビジョン検討委員会の担当をしておりますので、検討資料とさせて頂き、細則等の見直しが必要であれば、理事会へ提言をする予定です。

次の年度へしっかり引き継いでまいりますので、どうぞよろしくお願ひします。

ホルガー・クナーク 2020-21 年度R | 会長は「ロータリーは機会の扉を開く」をテーマに掲げ

られました。その趣旨は「ロータリーはあらゆる機会を提供しています。無ければ個人個人が主体的にその扉を開けましょう。」とされているのだと思います。これからも、この考えは大事に心に留めてロータリーの活動をしてまいりたいと思います。

最後になりますが、理事・役員の皆様、会員の皆様、特に瀬尾幹事には何かにつけ助けて頂き、大変お世話になりました。三ヶ島さんにも色々とお迷惑をお掛けしたかと思ひます。明後日からは、能登年度となります。益々盛り立ててまいりましょう。

皆さま、大変お世話になりました。ありがとうございました。



#### 《幹事 瀬尾義裕》

みなさま、本年度はクラブ運営に多大なご理解とご協力を頂きましてありがとうございました。入会年度が浅い幹事であり、経験不足の設営が多く、この場をお借りしてお詫び致します。

私は、細井さんのご推薦でロータリーにご縁を頂き、平成29年1月13日に入会致しました。入会年度には、北さんのご指導を頂きながら、ロータリーの基礎を学ばせて頂きました。

また、昨年度には、副幹事としてひな壇に並ばせて頂き、笹田幹事の下で幹事の所作を学びましたし、同年は初めて理事会に参加致しました。

さて、当年度を振り返れば、年度開始前から準備活動に苦労したことを思い出します。クラブ組織、各種規定なども全く分かっていなかったものですから、事務局の三ヶ島さんをたびたび訪ね、各種資料や書式を頂いたり、従前の運営実務についていろいろと教えて頂きました。

大きな影響を受けたのは、やはり新型コロナの蔓延でありました。活動計画書の作成については、委員長の方々との具体的な打ち合わせが出来ず、重要なクラブ協議会も中止となってしまう、委員長から提出された活動計画を適宜調整するという程度の活動計画策定を強いられました。何より、幹事として十分な調整機能を果たせず、委員長の皆様には申し訳なく思っています。

内容的にみても、事業計画策定の当初より、年間行事の多くに中止・延期が見込まれましたし、実際に一部を除いて中止となっています。

さらに、クラブの基本である例会事業についても、断続的な休会を余儀なくされた上、実施についても、時短、アクリル板の設置、食事方法の変更、唱和中止など、多くの特別な条件を付することになりました。

振り返って反省しますと、飲食機会がなかったことを受け、みなさまとの交流機会が大幅に減少し、忌憚のないご意見を頂くことができなかつたことが悔やまれます。これは会員同士の交流にも当てはまる問題で、クラブ運営に携わる幹事として、クラブの求心力低下を非常に懸念しています。年度中、対応策として、ウェブ例会などの方法が検討されましたが、一部理事会においてはウェブ開催を実施できたものの、例会事業については一度も実施に至らず、今後に課題を残すことになりました。

最後になりますが、次年度も居残り理事として理事会に参加させて頂きます。本年度の貴重な経験を踏まえ、益々ロータリー活動に精進しますので、引き続きご指導下さるようお願い致します。

本年度は大変お世話になりました。ありがとうございました。

# 【その他報告】

## 【各種 表彰】



### 《会員増強貢献会員 表彰》

◆能登 伸一 さん

入会者 黒木 成光 さん

(入会日 2020年8月4日)

◆岡崎 隆 さん

入会者 吉山 聡 さん

(入会日 2021年1月12日)

### 《2019-20年度 晝田 眞三 ガバナーより》

#### 『米寿を迎えたロータリアンへの表彰』

北村 富喜子 さん



#### 『永年連続皆出席 30年』

石岡 紀彦 さん



## 【ロータリー財団表彰】

### 《ベネファクター》

下平 靖孝 さん



### 《マルチプルポールハリスフェロー1回》

尾熊 孝典さん



《マルチプルポールハリスフェロー2回》

城之内 重信 ， 北 治郎



【米山記念奨学会 表彰】

《第 14 回 米山功労クラブ感謝状》



[表紙へ](#)